

平成27年 第1回

川西市教育委員会（定例会）議事録

川西市教育委員会

会議日程・付議事件	1
出席委員	2
説明のため出席を求めた者	3
議事録作成者	3
審議結果	4
会議の顛末（速記録）	5 ~ 17

会議日程・付議事件

会議日時 平成27年1月22日(木) 午後2時

場 所 川西市役所 4階 庁議室

日程 番号	議案 番号	付 議 事 件	備考
1		議事録署名委員の選任	
2		前回議事録の承認	
3		事務状況報告	
4	議案第1号	川西採択地区協議会規約の制定に係る協議について	
5		諸報告	

出席委員

委員長 服部 保

委員長
職務代行者 加藤 隆一郎

委員 磯部 裕子

委員 鈴木 温美

教育長 牛尾 巧

説明のため出席を求めた者

教 育 振 興 部 長	石 田 剛
総 務 調 整 室 長	森 下 宣 輝
学 校 教 育 室 長	上 中 敏 昭
教育振興部参事兼学校指導課長	若 生 雅 史
社会教育室長兼文化財資料館長	柳 川 明 彦
まなび支援室長兼中央公民館長	中 定 久 紀 子
中 央 図 書 館 長	田 淵 敏 子
教 育 総 務 課 長	藪 内 寿 子
教 職 員 課 長	上 西 浩 之
施 設 課 長	池 下 靖 彦
学 校 指 導 課 主 幹	福 竹 優 子
生 徒 指 導 支 援 課 長	株 本 一 男
学 務 課 長	中 西 哲 浩
教 育 情 報 セ ン タ ー 所 長	杉 村 浩 子
社 会 教 育 室 主 幹	井 上 昌 子

議事録作成者

教 育 総 務 課 主 査 岸 本 匡 史

議案等審議結果

議案 番号	議 案 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議 決 結 果
議案 1	川西採択地区協議会規約の制定に係る協議について	27.1.22	27.1.22	可 決

[開会 午後 2 時]

服部委員長 それでは、只今より、平成 27 年第 1 回川西市教育委員会（定例会）を開会いたします。

服部委員長 まずはじめに「本日の委員の出欠」をご報告いたします。本日は、全員出席でございます。なお、「事務局職員の出欠」につきましては、事務局からご報告をお願いいたします。

教育総務課長（藪内） 本日の「事務局職員の出欠」について、ご報告申し上げます。
本日は、辻教育振興部参事兼青少年センター所長が欠席でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

服部委員長 次に、本日の「議事日程」につきましては、配付しております議事日程表のとおりであります。

服部委員長 これより日程に入ります。日程第 1「議事録署名委員の選任」を行います。委員長において、磯部委員、鈴木委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

服部委員長 では次に、日程第 2「前回議事録の承認」でございますが、事務局において調製し、第 21 回定例会の議事録の写しをお手元に配付しております。事務局からご説明をお願いいたします。

教育総務課長（藪内） それでは、第 21 回定例会の議事録につきまして、ご説明申し上げます。
まず、1 ページに会議日程・付議事件、2 ページに出席委員を、3 ページに説明のため出席を求めた者、4 ページに審議結果を掲載してございます。議事録につきましては、5 ページからでございます。会議次第に基づきましてご審議いただきました経過等につきまして、調製させていただいております。

最後に署名委員の署名ということで、磯部委員、鈴木委員にご署名を頂戴しております。

以上でございます。

服部委員長 説明は終わりました。只今の説明について、ご質問はございませんか。

（「ございません」の声）

服部委員長　それでは、お諮りいたします。第21回定例会の議事録につきまして、これを承認することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長　ご異議なしと認めます。よって、議事録につきましては、承認されました。

服部委員長　では次に、日程第3、事務状況報告であります。事務局からご報告をお願いいたします。

教育振興部長
(石田)　教育関連施策に関する3件のパブリックコメントの実施状況について、ご報告させていただきます。

1点目が「川西市中学校給食推進基本方針(案)」についてでございます。

前回の事務状況報告でパブリックコメント実施前の議員協議会の内容については、お伝えさせていただきました。意見募集期間が昨日までとなっており、昨日までで18人、67件のご意見をいただいております。

2点目でございます。2点目が「川西市子ども・子育て計画(案)」についてでございます。

パブリックコメント実施前の議員協議会を1月14日に開催いただきました。15時20分から20時までと、長時間にわたりご協議をいただきました。

幼稚園に関連する主な意見といたしまして、公立幼稚園と保育所の再編整備に関し、幼保一体化についての施設や運用のあり方、またスケジュールについて、それと松風幼稚園の廃園案に対しまして、地域における公立施設の役割・利便性等の観点からご意見をいただいたところでございます。

意見につきましては1月15日から2月13日まで募集しております。

3点目が「川西市いじめ防止基本方針(案)」についてでございます。

パブリックコメント実施前の議員協議会を1月16日、13時30分から16時過ぎまで開催していただきました。

主な意見としましては、地域との連携に対しましては、身近な関係団体等との連携や広報について、また児童生徒の取り組みに対しましては、主体的ないじめへの対処として、開発的生徒指導である「予防的生徒指導」と「対処的生徒指導」について、さらに、川西市子どもの人権オンブズパ

ーソン制度の表記につきましては、その存在の独自性、重要性という観点からご意見をいただいたところでございます。

意見につきましては1月26日から2月24日まで募集いたします。

いずれの案件につきましても、市議会や市民の方からいただいた意見を計画等に反映し、教育委員の皆様へのご説明の後、議員協議会で説明を行い、年度内の策定を予定しております。

以上です。

服部委員長

只今の報告について、ご質問はございませんか。

加藤委員

耳慣れないだけなんですけど、「開発的生徒指導」という文言が出てきましたけれど、生徒指導の中には他にどのような分類があるのでしょうか。

生徒指導支援
課長(株本)

この「開発的生徒指導」という文言で、どういう分類があるかということでございますけれども、この分類はさまざまあるかもわからないんですけども、昨年出しましたいじめの対応マニュアル(教師用)にも記載させていただいておりますけれども、予防的な生徒指導、それと事案が発生して以降の対処的な生徒指導、そういうものを合わせまして、生徒のよいところを伸ばしていく生徒指導を、「開発的生徒指導」というふうに定義づけているところでございます。

加藤委員

分類があるわけではないんですね。生徒指導の中にはこれとこれがあって、今回、この事案に関しては開発的にやるとか、そういうことではなくって。ということは、どこかがつくった言葉なんですね。

生徒指導支援
課長(株本)

この文言につきましては、そういう文献の中から探してきたものでもありますけれども、さまざま、「開発的」という言葉につきましては、いろいろ使い方があるところもあるかとは思いますが、一応本市のほうではそのように使っております。

加藤委員

恒常的でもなければ、いいところを見つけ出すという意味の「開発」なんですね、要するに。そこが主になっているから、「開発」という言葉を使ったということなんですね。

生徒指導支援
課長(株本)

主にそのように考えております。

服部教育長 ほかにございませんでしょうか。

磯部委員 2番の「川西市子ども・子育て計画」に関するパブコメについてですが、始めてそろそろ1週間ですが、今日時点でパブコメの件数や人数を把握なさっていらしたら、お知らせいただけますか。

学務課長
(中西) 昨日現在でいただいています件数が、約10件と聞いております。同じような、こども家庭部が去年の秋に実施した子ども関係のパブリックコメントにおきましても、当初はなかなか件数は少なかったんですが、最終的には100件を超えるような状況ということで、提出時期につきましては、割と後半のほうに出てくると予想しております。

 以上です。

服部委員長 ほかにございませんでしょうか。

服部委員長 それでは事務状況報告については以上といたします。

服部委員長 では次に、日程第4、議案第1号「川西採択地区協議会規約の制定に係る協議について」であります。事務局からご説明をお願いいたします。

教育情報センター
所長(杉村) それでは、議案第1号「川西採択地区協議会規約の制定に係る協議について」ご説明申し上げます。

 恐れ入りますが、議案書の1ページをお開き願います。

 本案は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の一部を改正する法律の制定に伴い、共同採択を行う場合は、協議により規約を定め、採択地区協議会を設置する必要があるため、川西市教育委員会事務処理規則第10条第1号の規定により議決を求めようとするものであります。

 それでは議案書の2ページをご覧ください。

 川西採択地区協議会規約について、従来の規約から変更がある箇所を中心にご説明いたします。

 第1条(目的)についてでございますが、この採択地区協議会は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第4項の規定に基づき、川西採択地区内の市町立の小学校、中学校及び特別支援学校の小学部、中学部において使用する教科用図書の採択について協議を行うことと定めております。

次に第6条(組織)でございますが、協議会は、委員14名をもって組織し、委員数の割り振りについては、川西市教育委員会より8名、猪名川町教育委員会より6名とし、その内訳は、第7条に、関係市町教育委員会の教育長、教育委員、義務教育諸学校校長及び教員、保護者、学識経験者並びに関係市町教育委員会事務局職員の選出区分に応じて選任し、それぞれの教育委員会が委嘱し、又は任命する、またその任期は1年と定めております。

次に、第8条で、協議会には会長及び副会長を各1名を置くこととし、その会長及び副会長は、関係市町教育委員会が協議して定めた市町の教育委員会の教育長とすることとしております。このように協議会に教育長、教育委員が加わり、会長・副会長に教育長が就くことで、市町教育委員会の意向がより採択に反映するものとしております。

第10条(教科用図書の選定の方法)につきましては、従来は規約では明確に定められておりませんでした。政令に基づき規定したものでございます。

第11条(選定委員会)についてでございますが、これにつきましては従来の「調査委員会」にあたるもので、選定委員会は、協議会の依頼に応じ、対象となる教科用図書の全般にわたって調査研究を行い、協議会に報告するものとしたしております。またその調査員には、川西市4名、猪名川町2名の義務教育諸学校教職員をあてることとしております。

なお、この規約は、平成27年4月1日から施行するものとしております。

また、従来までの規約との違いにつきまして、議案書の5ページからの議案第1号資料をつけております。そちらのほうをご覧ください。左側が今回制定しようとする規約、右側が従来の規約でございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

服部委員長

説明は終わりました。質疑・ご意見等はございませんか。
よろしいでしょうか。よろしいでしょうか。

服部委員長

それでは、お諮りいたします。議案第1号につきまして、これを可決することに異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。よって、議案第1号につきましては、可決されました。

服部委員長 では次に、日程第5、「諸報告」であります。諸報告1「平成27年(平成26年度)成人式について」であります。事務局からご報告をお願いいたします。

社会教育室
主幹(井上) それでは、去る1月12日に実施いたしました「平成27年成人式」につきまして、ご報告申し上げます。諸報告の資料1をご覧いただきたいと思っております。

説明に入る前に、1件訂正がございまして、申し上げさせていただきます。対象者人数ですが、1,439名とされておりますが、1,469名の誤りでございます。どうも失礼いたしました。

それでは、ご報告申し上げます。

成人式は、文化会館で1,469名の対象者のうち924名の新成人の出席のもと執り行われました。

参加率は62.9%で昨年度よりやや下がりましたが、ここ近年60%台で推移をしているところでございます。

第1部式典では、開会にあたり、昨年に引き続き牧の台小学校5年生の重廣文音さんに国歌斉唱をリードしていただき、その後、主催者側より大塩市長の式辞、服部教育委員長の励ましのお言葉をいただいた後、ご来賓の方々から代表しまして、小山市議会議員、大串衆議院議員、加茂県議会議員より祝辞をいただくとともに、市議会議員や各種団体の代表の方から40名を超えるご来賓をお迎えし、式典が執り行われたところでございます。

その後、「はたちの抱負」では、中野麻衣さん、山田和人さんのお二人から二十歳といった人生の節目を迎えてのはつらつとした抱負を語っていただきました。

続きまして、第2部のはたちのつどいでは、大阪大学アカペラサークル「インスピリチュアルボイス所属」の「インキャトニックス」の5人の歌声を聴いていただいた後、「梅花中学・高等学校チアリーディング部レイダース」の皆さんによる、華麗なテクニクの演技をしていただきました。

最後にダイハツ工業株式会社協賛によります、お楽しみ抽選会でiPad2台の抽選を実施いたしました。

当日は、お忙しい中ご出席いただきました服部教育委員長をはじめ各委員の皆様、そして、応援をいただきました職員の皆様に心より感謝を申しあげまして、成人式のご報告とさせていただきます。

以上でございます。

服部委員長

只今の報告について、ご質問はございませんでしょうか。

磯部委員

オープニングセレモニーの際に、大きなスクリーンにプロジェクターでいろいろな画像を映していましたが、少し今年は暗いような気がしました。何か理由はございますか。

社会教育室
主幹（井上）

私、舞台の袖から見ていたもので気づかなかったんですが、もしかしたら、照明の関係か、最初の舞台装置の担当者との操作の関係か、全体に暗い画面になったのかもしれませんが。来年度からはまた気をつけてその辺をさせていただきたいと思います。よろしく願います。

磯部委員

ありがとうございました。

服部教育長

ほかにございませんでしょうか。

加藤委員

アトラクションのことで質問なんですけど、今までは梅花で何年か見てきたわけですが、今年から阪大のアカペラサークルが入っておりますが、これを選出されたいきさつについて。

社会教育室長
（柳川）

今回のアカペラサークルの部分でございますが、ここ2年ほど郷土館まつりのほうで、阪大のアカペラサークルの方の出演を依頼しておりました。そちらのほうで大変好評を得ておりましたので、今回、成人式のほうでも出演のほうをご依頼したところでございます。

加藤委員

郷土館のほうで最初に依頼された理由というのはあるんですか。

社会教育室長
（柳川）

特にはありませんが、郷土館の職員のほうでそういった情報を持っておりましたので、そちらのほうで阪大のアカペラサークルのほうを選出させていただいた状況でございます。

加藤委員

お聞きした意図というのは、チアリーディングというのは、これはもう日本一のチームですし、マスコミでもこの時期になると必ず全国大会が放送されるような、それで優勝するようなチームとして、もう固定したものとしていいと思うんですけども、アカペラをそこにもってくるというのは、

評判がよかったからというもっていき方よりも、視点としてもっと必要なのは、市制60周年のときに、川西の若い子たちが出て演奏しましたよね。そういうところのほうが僕は優先ではないかと思うんですよ。だから、阪大のこのメンバーの中に川西の子がいるのかなあと思う気持ちで見えていました、二十歳になった、成人になった人たちの先輩としてね。だから、それが紹介もなかったから、この中に川西市在住の子は一人もないのかなあという感じで見えていて、もし選ぶとしたら、そういう若いミュージシャンの卵みたいな人たちを育てるようなことも市としてやっているわけだから、その中から持ってくるということもできたのではないかなというのは非常に強く思っていて、それで質問させてもらいました。もしできましたら、そちらのほうから探られて、現場において川西の先輩であるということが紹介できるようなことにしておいたほうが、違和感なく皆さんにも迎えられるのではないかなあと思います。

社会教育室長
(柳川) その辺につきましては、また来年の分で検討させていただきます。

加藤委員 よろしくをお願いします。

服部委員長 市長もそんなことを言っておられましたね。

磯部委員 はい。

服部教育長 ほかにございませんでしょうか。
では僕のほうから。いつもスピーカーの横に座られるんですが、もう音が大きくて、もう耳がいつも痛くなって、ちょうど3回ぐらいそういうことがありました。音量は何とかならないんですか。

加藤委員 委員長、それには耳栓を用意してくれていたらいい。

服部委員長 そうですねえ。あのぐらいのボリュームじゃないと、全体に音が響かないということなんでしょうね。だから、「そばに余り座るな」というふうな張り紙がしてあったんですけども。

服部委員長 ほかに何かございませんでしょうか。
それでは諸報告1については以上といたします。

服部委員長

では、以上で本日の議事はすべて終わりました。
次回の定例教育委員会は、2月19日(木)午後2時から、庁議室において開会いたします。

服部委員長

これをもちまして、第1回川西市教育委員会(定例会)を閉会いたします。ご苦労さまでした。

[閉会 午後2時24分]

以上会議の事項を記録し、相違ないことを認めましたので、ここに署名いたします。

平成27年2月19日

署名委員 磯部 裕子 ①

鈴木 温美 ①